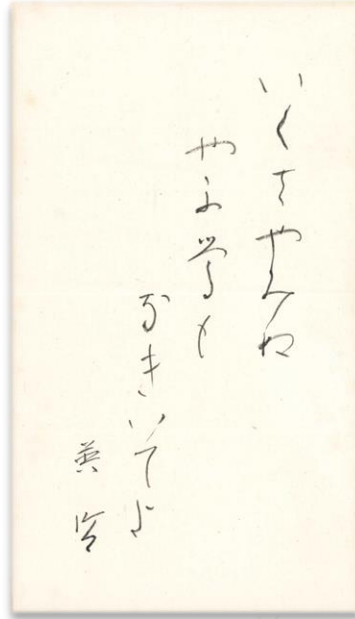


春季展示

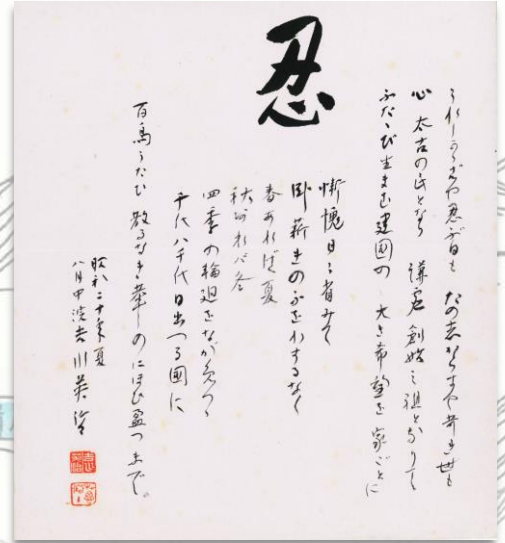
「昭和20年代の英治作品と吉野村の暮らし」



家族写真 洋館前(昭和23年頃)



英治



色紙 忍 吉川英治 作(昭和20年8月)



雑誌『週刊朝日1月11日号』(昭和28年)
吉川英治 著「新・平家物語 第百四十四回」
(朝の来ない夜はない) 挿絵 杉本健吉 画

額装「いくさやみぬやぶ鶯もなさいでよ」 吉川英治 作



『新・平家物語』口絵 吉野山 佐多芳郎 画



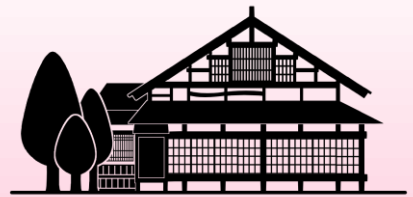
昭和20年代に発刊された書籍

草思堂

吉野村全図(部分) 青梅市郷土博物館 蔵

2024年4月13日(土)~6月30日(日)

開館時間	10:00~17:00(最終入館は16:30まで)
休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日) ※4月29日(月)、5月6日(月)は開館し、 4月30日(火)、5月7日(火)は休館
観覧料	大人 500円(400円)/小・中学生 200円(150円) ※()内は20名以上団体割引料金 ※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は手帳の提示で無料 ※青梅市内の小中学生は土日祝日無料
年間パスポート	大人 1,400円/小・中学生 500円



青梅市

吉川英治記念館

Yoshikawa Eiji Memorial Museum

国登録有形文化財
旧吉川英治邸(草思堂)

主催:青梅市教育委員会 協力:青梅信用金庫

〒198-0064 東京都青梅市柚木町1丁目101の1 TEL 0428-74-9477 FAX 0428-74-9478

指定管理者 株式会社フクシ・エンタープライズ

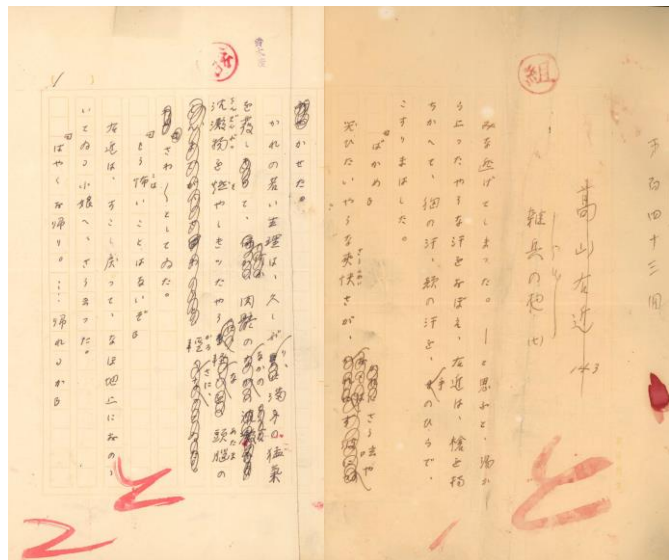


春季展示では、令和4年度より初期・昭和10年代の作品と関連資料を中心に展示・紹介してきましたが、ここでは、昭和19（1944）年に吉川英治家族が吉野村に移住し、終戦を迎えた昭和20年代に着目します。

昭和20年8月、終戦を機に『新書太閤記』を連載中にも関わらず筆を折っていた吉川英治が、昭和22年、『人間山水図巻』によって執筆を再開し、『大岡越前』、『高山右近』なども手掛け、さらに、代表作の一つである『新・平家物語』の大作に没頭した時期でもあります。

本展示では、これらの作品に焦点をあて、自筆原稿や挿絵、刊行図書等関連資料を展示するとともに、吉野村に移住してからの暮らしについても紹介します。

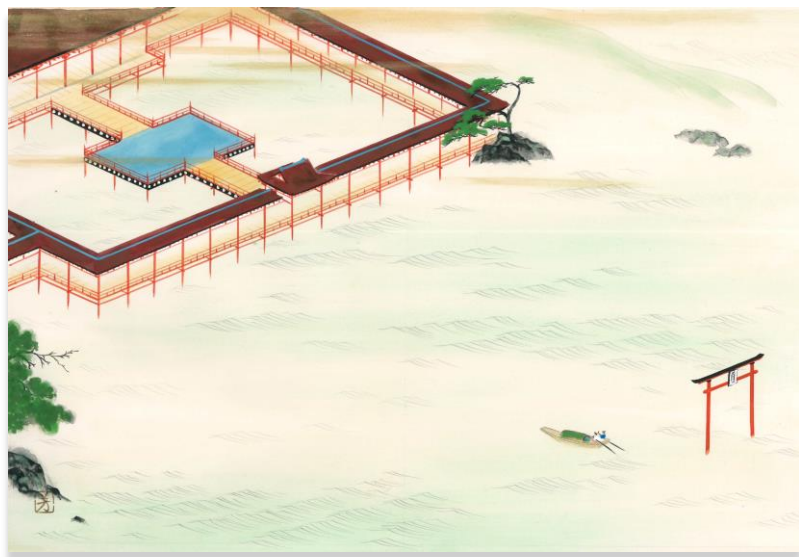
『高山右近』自筆原稿 吉川英治 筆



人間山水図巻
吉川英治 著
江崎孝 解説



雑誌『東京』創刊号
新生社
(昭和22年4月発行)



『新・平家物語(六)』口絵 巖島 佐多芳郎 画

第四百十三回
高山右近(二)
雑兵の夜 七

みな逃げてしまった。ーと思ふと、湯から上がったやうな汗をおぼえ、右近は、槍を持ちかへて、胸の汗、顔の汗を、手のひらで、こすりまわした。

『ばかめ』
笑いたいような爽快さが、そう呟やかせた。

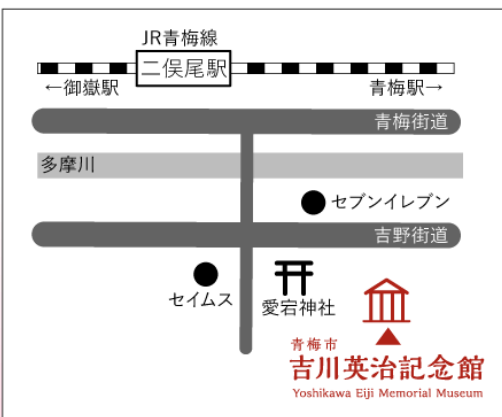
かれの若い生理は、久しぶり、満身の猛気を発して、肉体のなかの
沈殿物を燃やしきつたやうな頭脳の
軽さに、
さわぐとしてゐた。

『もう怖いことはないぞ』
右近は、すこし戻って、なお地上におのいている小娘へ、そう云った。

『はやくお帰り。……帰れるか』

期間中のイベント

【事前申込制】 『菊地玉雲の講談の世界』	2024年4月21日(日) 14:00~14:30 地元で活躍中の講師菊地玉雲氏をお招きして主屋にて開催いたします。 定員:30名 参加費:無料(別途入館料)
地域連携事業 『五月人形展』	2024年4月27日(土)~5月19日(日) 地域の方々などからお借りした五月人形などを記念館の主屋に展示いたします。
【事前申込制】 殺陣集団【荒神(aragami)】 『宮本武蔵「一乗寺の決斗」』	2024年5月5日(日) ※雨天中止 ①11:00~11:40 ②13:00~13:40 ※①・②どちらかお選びください 殺陣集団荒神(aragami)による、吉川英治原作宮本武蔵「一乗寺の決斗」の披露と、殺陣体験をおこないます。 定員:各回25名 参加費:500円(別途入館料)
記念館で読書案内 ~こどもの読書週間編~	2024年5月12日(日) 13:00~14:00 4/23~5/12までは、「こども読書週間」です。 市立図書館員による「出張おはなし会」としてブックトークや昔話などの語り、絵本の読み聞かせなどをおこないます。 定員:30名 参加費:無料(別途入館料有・市内小中学生は無料)



- JR青梅線「二俣尾駅」下車徒歩約15分
- JR青梅線「青梅駅」下車⇒都営バス梅76系統「吉野行」乗車⇒「柚木」停留所下車徒歩約1分

変更があった場合は、事前に当館ホームページなどでお知らせします。
当館ホームページ <https://ome-yoshikawaeiji.net/>